

第61期 株主通信

2022年1月1日 ▶ 2022年12月31日



美樹工業株式会社

証券コード：1718

経営理念

信用の高揚10ヶ条

1. 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
2. お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
3. 社会に責任をもち社会に容認される会社
4. 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇れる会社
5. 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
6. 環境問題に真剣に進歩的にとり組む会社
7. 脱請負を旨とし 企画事業 提案受注を旨とする会社
8. 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
9. 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
10. 無事故 無災害を継続する会社

株主の皆様へ

To Our Shareholders

人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の落ち込みについて回復の兆しが見られたものの、ロシアによるウクライナ侵攻を発端とした原材料不足による価格の高騰や急激な為替変動など、先行き不透明な状況が続いています。

建設業界におきましては、アフターコロナを見据えた設備投資は増加傾向で推移しましたが、建設資材は更に上昇を続けました。また、後継者となる人材不足の問題は依然として解消されておりません。

このような状況のもと、当社は今後の持続的な成長を目指すため、東日本エリアにおいても継続的な受注獲得を目的として、12月に東京支店を開設し営業活動を開始しました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、建設事業セグメントにおいて、前連結会計年度より建設中であつた販売目的の収益マンションを売却したこと等から、連結売上高は前

年同期比16.6%増の30,758百万円となりました。

利益につきましては、売上高は増加しましたが、当社において施工している大規模太陽光発電所工事において為替の変動に伴うソーラーパネルの大幅な高騰や工法の変更等の影響により損失が見込まれるため工事損失引当金を計上したことから、連結営業利益は前年同期比13.0%減の1,102百万円、連結経常利益は、前年同期比10.8%減の1,181百万円となりました。税金等調整前当期純利益につきましては、当社において保有していた土地の売却や投資有価証券の売却により特別利益を計上した結果、前年同期比1.4%減の1,249百万円となり、法人税等合計412百万円、非支配株主に帰属する当期純利益102百万円を加減した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比0.5%増の734百万円となりました。

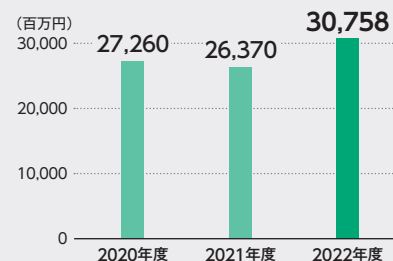
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 岡田 尚一郎

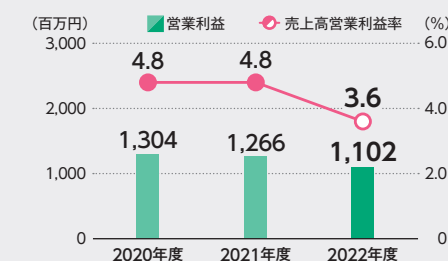
財務ハイライト

Financial Highlights

売上高



営業利益・売上高営業利益率



1株当たり当期純利益



POINT

1 資産合計

当社において現金預金や棚卸資産が増加したことにより、30,998百万円（前連結会計年度末は30,561百万円）となりました。

2 負債合計

当社グループにおいて返済により長期借入金が減少しましたが、未成工事受入金の増加等により、14,386百万円（前連結会計年度末は14,676百万円）となりました。

3 純資産合計

親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、16,612百万円（前連結会計年度末は15,885百万円）となりました。

4 売上高

建設事業セグメントにおいて、前連結会計年度より建設中であった販売目的の収益マンションを売却したこと等から、連結売上高は前年同期比16.6%増の30,758百万円となりました。

5 利益

売上高は増加しましたが、当社において施工している大規模太陽光発電所工事において為替の変動に伴うソーラーパネルの大幅な高騰や工法の変更等の影響により損失が見込まれるため工事損失引当金を計上したことから、連結営業利益は前年同期比13.0%減の1,102百万円、連結経常利益は、前年同期比10.8%減の1,181百万円となりました。税金等調整前当期純利益につきましては、当社において保有していた土地の売却や投資有価証券の売却により特別利益を計上した結果、前年同期比1.4%減の1,249百万円となり、法人税等合計412百万円、非支配株主に帰属する当期純利益102百万円を加減した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比0.5%増の734百万円となりました。

連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	前連結会計年度 (2021年12月31日現在)	当連結会計年度 (2022年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	13,245,597	13,814,383
固定資産	17,316,261	17,184,320
有形固定資産	15,789,145	15,541,961
無形固定資産	77,049	82,096
投資その他の資産	1,450,065	1,560,261
1 資産合計	30,561,859	30,998,703
負債の部		
流動負債	10,437,854	11,251,166
固定負債	4,238,483	3,135,268
2 負債合計	14,676,337	14,386,434
純資産の部		
株主資本	13,935,927	14,551,472
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	12,575,666	13,191,210
自己株式	△110,378	△110,378
その他の包括利益累計額	42,877	60,615
非支配株主持分	1,906,716	2,000,181
3 純資産合計	15,885,521	16,612,269
負債純資産合計	30,561,859	30,998,703

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	前連結会計年度 (2021年1月1日から 2021年12月31日まで)	当連結会計年度 (2022年1月1日から 2022年12月31日まで)
4 売上高	26,370,060	30,758,899
売上原価	20,462,554	24,963,796
売上総利益	5,907,506	5,795,103
販売費及び一般管理費	4,640,910	4,692,905
5 営業利益	1,266,595	1,102,197
営業外収益	91,515	103,673
営業外費用	34,266	24,831
5 経常利益	1,323,844	1,181,040
特別利益	2,409	77,205
特別損失	58,871	9,179
税金等調整前当期純利益	1,267,382	1,249,066
法人税、住民税及び事業税	370,703	524,652
法人税等調整額	30,217	△112,406
当期純利益	866,461	836,821
非支配株主に帰属する当期純利益	135,096	102,130
5 親会社株主に帰属する当期純利益	731,365	734,690

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	前連結会計年度 (2021年1月1日から 2021年12月31日まで)	当連結会計年度 (2022年1月1日から 2022年12月31日まで)
6 営業活動による キャッシュ・フロー	3,895,391	1,198,384
7 投資活動による キャッシュ・フロー	△983,795	△86,967
8 財務活動による キャッシュ・フロー	△1,309,191	△1,127,562
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	1,602,404	△16,145
現金及び現金同等物の 期首残高	1,282,260	2,884,665
現金及び現金同等物の 期末残高	2,884,665	2,868,519

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度（2022年1月1日から2022年12月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	764,815	705,825	12,575,666	△110,378	13,935,927	43,882	△1,004	42,877	1,906,716	15,885,521
会計方針の変更による 累積的影響額			55,762		55,762					55,762
会計方針の変更を反映し た当期首残高	764,815	705,825	12,631,428	△110,378	13,991,690	43,882	△1,004	42,877	1,906,716	15,941,284
当期変動額										
剰余金の配当			△174,909		△174,909					△174,909
親会社株主に帰属する 当期純利益			734,690		734,690					734,690
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						14,688	3,049	17,738	93,464	111,202
当期変動額合計	-	-	559,781	-	559,781	14,688	3,049	17,738	93,464	670,984
当期末残高	764,815	705,825	13,191,210	△110,378	14,551,472	58,570	2,045	60,615	2,000,181	16,612,269

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

棚卸資産の増加271百万円等の減少要因がありますが、税金等調整前当期純利益1,249百万円等の増加要因により、資金は1,198百万円の増加（前連結会計年度は3,895百万円の増加）となりました。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の売却による収入110百万円等の増加要因がありますが、有形固定資産の取得による支出229百万円等の減少要因により、資金は86百万円の減少（前連結会計年度は983百万円の減少）となりました。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の増加49百万円及び長期借入れによる収入350百万円等の増加要因がありますが、長期借入金の返済による支出1,269百万円等の減少要因により、資金は1,127百万円の減少（前連結会計年度は1,309百万円の減少）となりました。

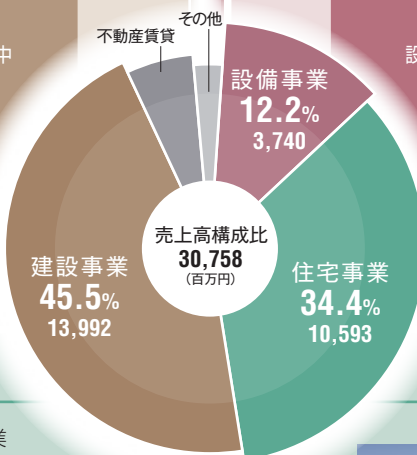
建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来約70年にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コストな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。



部門別概況

建設事業につきましては、前連結会計年度より建設中であつた販売目的の収益マンションを売却したことや、新型コロナウイルス感染症の影響から低迷していた設備投資の回復により受注が大幅に増加した影響等から、売上高は前年同期比53.0%増の13,992百万円、営業利益は、前年同期比71.8%増の861百万円となりました。



設備事業

設備事業は、ガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事も行っております。また、連結子会社三樹エンジニアリング(株)では、大阪ガス(株)のサービスショップとして、エネファームやガスヒーポン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。



部門別概況

設備事業につきましては、当社において施工している大規模太陽光発電所工事において、工期の遅れにより、売上高は前年同期比9.1%減の3,740百万円となりました。また、売上の減少に加えて、為替の変動に伴う原材料価格の大幅な高騰や工法の変更等の影響により損失が見込まれるため工事損失引当金を計上し、営業損失452百万円（前年同期は営業利益8百万円）となりました。

住宅事業

当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、連結子会社セキスイハイム山陽(株)におきましては、積水化学工業(株)のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行うとともに、連結子会社(株)リブライフにおきまして、外張断熱工法の木造デザイン住宅「リパーロ」等の販売、施工を行っております。



部門別概況

住宅事業につきましては、連結子会社である(株)リブライフにおいて木造住宅の販売が低迷した影響から、売上高は前年同期比3.6%減の10,593百万円となりました。利益につきましては、売上高の減少に加えてウッドショックの影響により木材の原材料が高騰し収益が下がったことから、営業損失14百万円（前年同期は営業利益133百万円）となりました。

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	前事業年度 (2021年12月31日現在)	当事業年度 (2022年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	9,090,614	9,687,489
固定資産	11,141,826	10,913,947
有形固定資産	10,116,474	9,807,829
無形固定資産	71,825	76,934
投資その他の資産	953,526	1,029,182
資産合計	20,232,441	20,601,436
負債の部		
流動負債	6,455,980	6,819,064
固定負債	2,718,166	2,255,152
負債合計	9,174,146	9,074,217
純資産の部		
株主資本	11,015,962	11,471,275
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	9,655,701	10,111,013
自己株式	△110,378	△110,378
評価・換算差額等	42,331	55,943
その他有価証券評価差額金	42,331	55,943
純資産合計	11,058,294	11,527,219
負債純資産合計	20,232,441	20,601,436

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	前事業年度 (2021年1月1日から 2021年12月31日まで)	当事業年度 (2022年1月1日から 2022年12月31日まで)
売上高	13,685,276	18,041,465
売上原価	11,336,990	15,726,124
売上総利益	2,348,286	2,315,341
販売費及び一般管理費	1,589,297	1,604,649
営業利益	758,988	710,692
営業外収益	47,938	82,562
営業外費用	21,581	15,635
経常利益	785,345	777,618
特別利益	2,409	77,205
特別損失	53,838	997
税引前当期純利益	733,916	853,826
法人税、住民税及び事業税	205,449	349,369
法人税等調整額	5,003	△82,250
当期純利益	523,463	586,707

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益配分に関する方針



当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけ、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。

これらを総合的に勘案した上で、当期の期末配当につきましては、1株当たり100円(うち、普通配当50円、特別配当50円)といたします。この結果、当期の年間配当は、1株当たり150円(うち中間配当50円)といたします。

当期の主な

完成・受注工事

完成工事一覧	
工事名	施主名
加古川下流部 堆砂撤去工事	近畿地方整備局
加古川河高地区 支川築堤他工事	近畿地方整備局
川西市中学校給食センター 整備・運営PFI事業	株式会社川西学校給食サービス
姫路市北條町計画 新築工事	株式会社賃住
サンテックパワージャパン熊本太陽光発電所 建設工事	サンテックエナジーデベロップメント株式会社
神戸市東灘区深江本町3丁目計画	株式会社ゼロ・コーポレーション
神戸市西区総合庁舎 空調設備工事	株式会社OMこうべ
桜花ソーラーガーデン太陽光発電所 設置工事	株式会社二川工業製作所
姫路セントラルパーク ヴィーナズ移設工事	株式会社ジャパンパーク&リゾート



▲ 川西市中学校給食センター 整備・運営PFI事業



▲ 神戸市西区総合庁舎 空調設備工事



▲ 桜花ソーラーガーデン太陽光発電所 設置工事

受注工事一覧	
工事名	施主名
東播磨南北道路Dランプ 橋下部その他工事	近畿地方整備局
尼崎西宮芦屋港海岸南芦屋浜東 護岸改修工事（その5）	兵庫県
県営明石大久保南住宅第2期 衛生設備工事	兵庫県
両荘地区義務教育学校 新築外工事	加古川市
令和4年度送・配水管更新耐震化工事 高田台地内	上郡町
新工場 新築工事	株式会社梶原鉄工所
ヤマダストアー青山店 改築工事	ヤマダストアー株式会社
（仮称）プレジオ松屋町 新築マンション計画	株式会社プレジオ
三和シャッター工業九州工場 自家消費型太陽光発電所建設工事	三和ホールディングス株式会社



▲ サンテックパワージャパン熊本太陽光発電所 建設工事

■ 会社情報

商 号	美樹工業株式会社
英 文 商 号	MIKIKOGYO CO.,LTD.
設 立	1962年1月
資 本 金	7億6,481万円
従 業 員 数	267名
主 な 取 引 銀 行	三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 りそな銀行 トマト銀行 兵庫県信用農業協同組合連合会

■ 役員 (2023年3月23日現在)

代表取締役社長	岡 田 尚一郎
常務取締役	魚 澤 誠 治
常務取締役	山 下 直 彦
取締役	瀬 川 典 弘
取締役	岡 成 一
取締役	園 田 学
取締役	寺 本 真裕美
監査役	三 木 立 子
監査役	和 泉 洋
監査役	山 本 雅 春

■ 事業所

本 店	兵庫県姫路市北条951番地1
東 京 支 店	東京都品川区西五反田二丁目25番2号
大 阪 支 店	大阪市中央区道修町三丁目6番1号
神 戸 支 店	神戸市中央区港島中町一丁目1番地の3

■ 株式の状況

発行可能株式総数	: 4,000,000株
発行済株式の総数	: 1,153,263株
株主数	: 1,918名

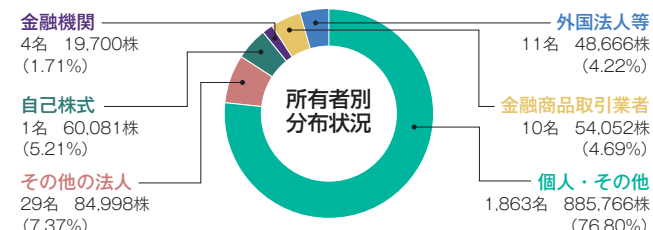
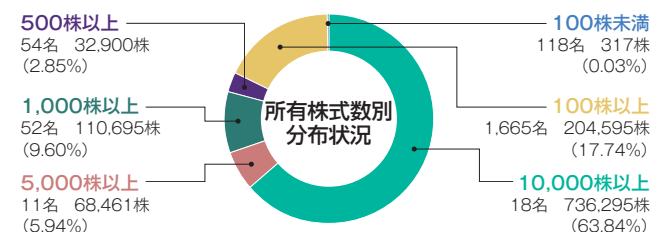
■ 大株主の状況

株 主 名	持 株 数	持株比率
三 木 佳 美	167,050株	15.28%
三 木 博 也	151,760株	13.88%
有 限 会 社 フ レ ン ド 商 会	70,698株	6.46%
内 藤 征 吾	34,300株	3.13%
株 式 会 社 S B I 証 券	28,600株	2.61%
NORTHERN TRUST GLOBAL SERVICES SE, LUXEMBOURG RE CLIENTS NON-TREATY ACCOUNT	27,600株	2.52%
平 野 勝 也	26,800株	2.45%
中 田 純 夫	24,050株	2.19%
福 本 久 幸	23,200株	2.12%
三 木 立 子	21,721株	1.98%

(注1) 上記のほか、自己株式が60,081株あります。

(注2) 持株比率の算定にあたっては、発行済株式の総数から自己株式の数を除いております。

■ 株式分布



株主優待制度のご案内

- ① 対象株主
毎年6月30日及び12月31日時点で、1単元以上保有の株主様を対象といたします。
- ② 優待内容
(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ (豆苗、ブロッコリーの新芽、緑豆もやしなど)
- ③ お届け時期
9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777 (通話料無料)
上 場 市 場	東京証券取引所スタンダード市場
公 告 の 方 法	電子公告 (当社ホームページに掲載) https://www.mikikogyo.co.jp/ 事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金受領方法のご指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ信託銀行) にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。ホームページアドレス <https://www.tr.mufj.jp/daikou/>
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



美樹工業株式会社
MIKI KOGYO CO.,LTD.